

◆イングリッシュ・アドベンチャーで冒険してみた◆ 2025年9月開催



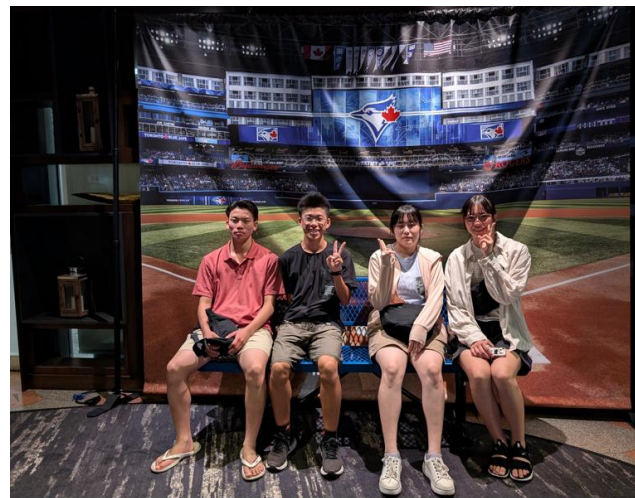
大学生R.Mさん

普段目に入ったものや感じたことを素直に口に出すということはあまりしない私だが、早朝の散歩の際、目に入ってくる景色や植物を見て、「Great!」「Nice!」と自然と口から英語を話している自分がいたり、少しでも気になったことがあれば尋ねて知ろうとしている自分がいたり、自身が感じたことや考えたことを自然に言葉として発している自分がいることが何度もあった。私自身、間違った単語や文法を使って話していたこともあったが、それでもニュアンスで受け取ってくれたり、教えてくれたりしたため、楽しむことができた。英語を話したいという気持ちがあったことはもちろんだが、こういった開放的な気分になさしてくれたり、恥ずかしさを忘れて積極的な気持ちになさしてくれたりするのが英語なのだと感じた。



高校生Y.Yさん

元々コミュニケーションが得意なほうではなく最初は不安も大きかったです。参加者のみなさんがとてもフレンドリーで話しやすいすぐに打ち解けることができました。特に印象に残っているのは講師の方が食事中や会話の中で冗談やジョークを交えながら話してくださったことです。楽しいだけでなくまるでホームステイしているような雰囲気を感じることができました。また先輩たちと進路についての話をすることもできました。自分と似た経験を持つ人から直接もらえたアドバイスはとても貴重なものになりました。



海外研修カナダより

習字を伝える

私には、この研修中に英会話の他にも挑戦したいことがありました。それは、異文化交流としてホストファミリーと一緒に習字をすることでした。最初に、習字や道具の説明をした後、カナダに行く前に準備していたERICとLANAの名前を漢字表記で書いた色紙を見せながら、その漢字の意味を説明しました。その後、好きな言葉を選んで書いて貰うことにしました。選んだ言葉は「心」と「花」で、少し戸惑いながらもお手本を見て丁寧かつ力強く筆を運び、書道を楽しんでくれていました。筆遣いは練習を重ねないと難しいですが、慣れてないからこそこのアート作品のような仕上がりで書の楽しさを改めて知ることができました。二人も喜んでくれて、額に入れてERICのバーに飾ると言ってくれました。人に教えるのは初めてで緊張もしたけれど、日本の文化を伝えることができて嬉しかったです。

